

2020年1月号 Vol. 62 (2020年1月1日発行)

せんしゅん

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索



ISO9001:2015認証取得
日本医療機能評価(3rdG:Ver.1.1)認定病院

発行責任者：菊地 孝三



写真提供：七岡内科医院 七岡 聖魏 先生
長岡天満宮 八条ヶ池の水鏡（長岡京市）

理念（3つの使命）

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針（5つの志）

1. 優しい心を基本とする。2. 医療と介護の相互充実を基本とする。3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好的な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

新年のご挨拶



千春会病院 院長 藤原 仁史

新年あけましておめでとうございます。

昨年は5月に新しい天皇陛下が即位され、数々の行事が執り行われました。その際の陛下のお言葉でも触れられましたように、昨年も日本各地で起こった数多の自然災害の被災者への復興・支援対策が急がれています。改元されて始まった令和の元年があっという間に終わって、令和2年のお正月を迎えました。本年も職員一同、理念にもとづいて、地域に貢献する千春会として邁進して参りたいと存じます。

推計によりますと日本の高齢者人口は2040年頃までまだまだ増加するとされていますが、支える側の労働者人口の減少と、加えて働き方改革の社会での堅実な実行に伴って、高齢者の方々への様々な対策についてはこれからも益々努力と工夫が必要となります。

また、2019年の出生数が90万人を割りこむことが確実視されています。この少子化の進む現実を数字でつきつけられますと、高齢者対策と同様、或いはそれ以上の意味で、日本の将来が大変心配となります。年始にあたりまして、国内外での取り組みも参考にしつつ、少子化について皆で本気で考える機会を持ちたいと心から思う次第です。

私たちの千春会は、地域の「かかりつけ病院」としての機能を真面目に地道に果たすことを目標としています。加えて、子育て世代の支援のひとつとして、乙訓地域の小児救急の一端を担うべく、長岡京駅前のビル内の千春会ハイパーサーミアクリニックの診療終了後に、小児科救急外来を開設して7年目となりました。千春会病院のすぐ隣で開設しております病児病後児保育につきましても、おかげさまで間もなく丸2年となります。小児科での診断があれば当日でも利用可能なサービスであり、たくさんの方々にご利用いただいております。

そして昨年の12月には0歳から2歳までの赤ちゃんをあずからせていただく小規模保育園(定員19名)を、待機児童対策を積極的に進める長岡京市からの要請で阪急西山天王山駅前に開設致しました。この保育園はその立地・機能性とカラフルなデザインもさることながら、

サテライト型老人保健施設(29床+ショートステイ1床)、訪問リハビリセンター、訪問介護(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)、及び小規模多機能居宅介護を同一建物内に併設する「保育・高齢複合施設」として特徴づけられます。千春会の関連法人である社会福祉法人和楽会が、長岡京市で開設して5年目となります保育園と特別養護老人ホームの運営と高齢者のデイサービスを提供する「保育・高齢複合施設友岡」でのノウハウを生かしながら、地域に新たに貢献していきたいと考えています。

これまで乙訓地域を中心に医療・看護・介護・保育のサービスを提供してきた千春会ですが、京都市伏見区の介護老人保健施設 桃山は、千春会として初めての乙訓外、京都市内での大規模な事業であり、超強化型老健としての機能をその地で果たすべく努力を続けて、この春で3年となります。

今回、本年の2月より今度は吹田市岸辺駅前の北大阪健康医療都市「健都」に、訪問診療専門のクリニックをオープン致します。ここでは千春会の理念、方針を熟知した医師・看護師・コメディカルを中心に、訪問系サービスと通所デイケアを地元地区医師会、近隣医療機関とも協力体制を組みながら提供する準備を行っております。

千春会病院では「急性期一般入院料1」の基準の病棟60床の中に、24床の「地域包括ケア病床」を届出し、乙訓地域に乏しいとされる回復期病床機能を果たすよう努力しています。多職種によるチーム医療で早期の在宅復帰を目指し、また在宅生活限界を引き上げる支援を行いながら、在宅看取りも含めて様々なニーズに応えていきたいと考えております。

地域包括ケアシステムの一端を担いながら、「医療と介護の融合」を合言葉に、今年も菊地孝三理事長のリーダーシップの下で地域に必要なサービスを提供し、地域になくてはならない千春会となるべく、職員皆で力を合わせていきたいと考えています。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

在宅ケアに特化した クリニック開設

千春会 たなの ファミリークリニック

大阪府吹田市岸部新町 3-33
Patona 吹田健都 2F

「訪問診療」「訪問看護」「訪問リハビリ」「デイケアセンター」を総合的にサービス提供します

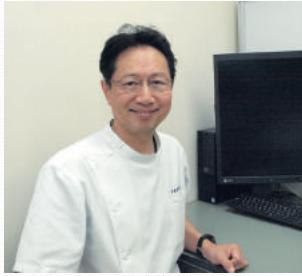
千春会は新たな事業展開として、大阪府吹田市 JR 京都線岸辺駅の北側に在宅ケアに特化した事業を開いたします。

千春会病院から棚野 博文先生を院長として「千春会 たなのファミリークリニック」を令和2年1月にオープン、「訪問診療」「訪問看護」「訪問リハビリ」「デイケアセンター」を運営してまいります。

この度「千春会 たなのファミリークリニック」院長を務めます棚野 博文です。千春会病院では常勤医師として外来、病棟での診療に加え、訪問診療を担当しておりました。

さて、クリニックを開設するこの地域は、大阪府吹田市と摂津市が中心となり国際級の医療産業拠点の形成を目指して北大阪健康医療都市「健都」として開発を進めており、JR京都線岸辺駅（大阪府吹田市）北側には駅に直結する形で平成30年に市立吹田市民病院、令和元年に国立循環器病センターが全面移転し、医療・健康に関わる商業施設や居住ゾーンも設けられ、総合的なまちづくりが進められています。

この市立吹田市民病院に隣接する高齢者施設（エイジフリーhaus吹田健都プレミア）の2階フロアに「訪問診療」「訪問看護」「訪問リハビリ」を複合的に提供する無床クリニックと、およそ65名のご利用が可能な大規模な「デイケアセンター」を開設し、地域のみなさまへ在宅



棚野 博文院長

生活を安心・安全・快適にお過ごし頂けるようサービスを展開して参ります。

これまで千春会グループは医療・看護・介護の融合を実践し、介護複合施設の開設や訪問栄養指導など、様々な新しいサービスを提供して地域のみなさまに信頼されて参りました。

これからますます進む高齢化社会において、厚生労働省の掲げる「地域包括ケア構想」の最も重要なキーである「生活の場を守る」ために、今まで培った千春会のノウハウに加えて、「想像力」や「冒険心」をもって新しい事業に「挑戦」し、「魔法」のように地域のみなさまの笑顔を増やす「夢」を叶えられるように頑張って参りますのでどうぞご期待下さい。



デイケアフロア(ペース図)



千春会 たなの ファミリークリニック
大阪府吹田市岸部新町 3-33
Patona 吹田健都 2F

小さな子どもから 高齢者まで 地域の方々を

ご報告

多世代交流の場として

保育・高齢複合施設 西山天王山

12月2日 オープンいたしました！

阪急西山天王山駅 西口すぐ



千春会が運営する「保育・高齢複合施設 西山天王山」を12月2日に開設いたしました。

11月には先行して内覧会が開催され、関係各所から多数の方がお越しになりました。



多くの方々で賑わうフロア



長岡市 中小路健吾 市長(左)
菊地孝三 理事長(右)

概要

- | | |
|----|---|
| 1階 | 小規模保育園 アトリエ
定員 19名 |
| 2階 | 小規模多機能型居宅介護 のどか
登録定員 29名
訪問リハビリステーション |
| 3階 | サテライト型 老健 15床 |
| 4階 | サテライト型 老健 14床
ショートステイ |

京都府長岡市友岡川原25-3
TEL 075-959-1001

保育園アトリエ入口に配した芸術作品のようなステンドグラスや広々としたプレイルーム。機能訓練を想定した老健の広い廊下、落ち着いた和空間の小規模多機能型居宅介護など、コンパクトな規模ながら充実した施設に来場の方々も驚かれていきました。

明るい色彩にあふれる西山天王山は、0歳から2歳の子どもたちと高齢者が心豊かに過ごすことの出来る憩いの場となっています。しっかりとしたりリハビリで在宅復帰を目指す「老健」をはじめ、ご自宅に戻られても安心して過ごしていただけるよう、短期入所や小規模多機能型居宅介護事業所の「通所」「宿泊」「訪問」によるサポートと訪問介護、訪問リハビリによる連携した切れ目のない、サービス提供で在宅生活をしっかり支えてまいります。



3F リビング



プレイルーム

医療、介護、保育でサポート

いつまでも活き活き元気に

千春会 市民健康講座を開催しました IN 長岡京市
総勢 約 260 名の方々が参加

昨年10月、地域の皆さんに向け「市民健康講座」を開催。約 260 名の方々が来場されました。

講師は、千春会病院 藤原 仁史院長とハイパーサーミアクリニック 近藤 元治院長。

たくさんの市民の方にお越しいただき、追加で椅子を出し、一部立ち見が出るほどの関心の高さでした。

まず、藤原院長からは、「乙訓の医療・介護のこれまでとこれから」をテーマに、千春会の歴史や地域での役割、病院の取り組み、地域の人口動態、これからの中春会が目指す医療、介護、保育についてなど、ユーモアを交えながら、スライドを使ってわかりやすく話をされました。ハイパーサーミアクリニック 近藤 元治院長が「がんになっても



質問に答える
藤原院長(左)、近藤院長(右)

令和元年 10月 19日

後援
長岡京市
かしこ暮らしき
長岡京
協力：山本ビニター（株）

慌てないために」をテーマに「がん治療」について、がんの特性や状況を様々な例や比喩で表現され、実際にわかりやすく解説いただきました。

講演会後の質問タイムも、みなさん帰られる方なく、会場から活発に質問があり、先生方は丁寧にわかりやすく回答されました。終了後の医療相談にも多くの方が会場に残られ、個別に相談をお受けしました。

アンケートでは「わかりやすかった」「とてもためになった」「今後も継続してほしい」「よく理解できた」など満足度の高い声をいただきました。

これからも、千春会グループの持てる知識や技術を通じて、皆さんに役立つ健康情報をしっかりとお伝えしてまいります。



満員の講演会場

大好評！役立つ健康情報が満載

楽しいトークで
役立つ情報を

コミュニティラジオ FMおとくに 86.2
「千春会の活き活き健康講座」

絶賛放送中です！ 隔週 月曜日 11:10～11:30

千春会が提供するラジオの健康講座は、千春会病院の先生はじめ薬剤科、検査科などの専門スタッフが様々な健康情報を発信しています。医療、看護、介護、保育など専門家ならではの役立つ知識を楽しいトークでお届けしています。



MC とスタジオでトーク中の
近藤院長 (ハイパーサーミアクリニック)

リスナーの方からは、「わかりやすくて楽しくて、知らなかつたことがたくさん」と大好評です。

ぜひ、お聴きいただき、皆さまの健康増進にお役立て下さい！

ぜひ、安心のため
ご登録下さい

千春会病院は
在宅療養あんしん病院です

在宅療養あんしん病院
登録システムをご存じですか？

在宅療養あんしん病院登録システムとは

- ・京都府在住で、在宅療養中の 65 歳以上の方のための制度です
- ・早めの対応で在宅生活を支援します
- ・登録用紙での登録が必要です

在宅療養中の高齢者の方が、あらかじめ必要な情報を登録しておくことで、体調を崩すなど、在宅での対応が困難になった時に、スムーズに病院で受診し、必要に応じて入院ができるシステムです。

お問い合わせは
京都地域包括ケア推進機構
☎ (075) 803-1037

学びを社会へ発進



学会発表依頼を受け

第61回 全日本病院学会

委員会企画

日本医療機能評価での「S」評価部門として
栄養科谷中統括主任が堂々の発表！

今回の学会では、「今こそ示せ機能評価認定病院のプライド」をテーマに「S」評価を得た各病院のコメディカルが評価に値する取り組みを発表しました。

千春会病院では栄養管理部門として、評価の要素となったのは栄養状態の評価、ミールラウンド（食事観察）、患者さんの各状況に応じた栄養管理、食事指導、摂食、嚥下などがなされていること。また、評価の視点として、特に7名の充実した管理栄養士数に加え、スタッフ間での連携と情報共有がなされ、医師、看護師、コメディカルとの連携によるチーム医療などの栄養管理体制が評価されたもので、その背景を谷中統括主任がパネリストとして登壇し、発表しました。

これからも、訪問栄養指導や栄養管理機能の充実はもとより、地域に向けた活躍の場を広げてまいります。



発表中の谷中統括主任(右)

地域の事業所に向けた「オープントセミナー」開催

テーマ 「救急対応、こんなときどうしますか」 講師：千春会病院 井上看護副部長

千春会
研修センター

研修センターでは、職員やご家族に向けたセミナーだけでなく、地域の他の事業所に勤務する看護師、介護士などの専門職に向けたオープントセミナーを開催しています。

今回は「救急対応、こんなときどうしますか」をテーマに看護副部長が看護師、介護士の皆さんへ講演させていただきました。

ワークショップではお互いの共通課題や疑問などを共有することが出来たと好評でした。専門家としてのスキルを向上したいと、遅い時間からの開講ですが皆さん熱心に学んでおられました。「大変ためになった」「次回も継続して欲しい」など共通の課題に向き合える「場」としての役割が見えたセミナーとなりました。



スライド説明中の井上看護副部長

京都桂病院と千春会病院の交流会開催

良質なリハビリの提供

講師：京都桂病院 リハビリ科 宮崎先生、原先生

千春会病院 整形外科 石井先生、金村先生、リハビリ科 岩谷統括主任

千春会病院にて、京都桂病院からリハビリ科の先生方が来院され、当院の整形外科石井先生、金村先生、リハビリ科セラピストとの交流会を開催しました。

それぞれの研究2演題を発表し、両病院の取り組みを知ることで、リハビリのさらなる充実を目指すものです。総勢43名が集まり、活発な意見交換がなされ、双方向に学びを深めることができた有意義な会となりました。顔の見える関係性を構築し、密に連携しながら、効果的なリハビリ医療の提供で、地域の方々の在宅生活をしっかりと支援できるよう、さらに研鑽を積んでまいります。



両病院セラピストによる交流会

— そして、地域の充実と次世代育成へ —

救急救命士 現任研修

乙訓消防総合 消防本部より

年数回、乙訓消防本部より、救急救命士の研修を受け入れています。救急搬送される際の医療知識・技術として役立つよう、搬送されてからの処置や対応など様々な角度から学んでいただきました。

整形外科金村先生からの実際の救急事例説明では、救急搬送が外科治療へどのように連携されるのかが明確になったとして、深い質問もなされていました。



金村先生から事例説明を受ける救急救命士

兵庫医科大学 学外実習

兵庫医科大学より

昨年同様、兵庫医科大学の医学生が地域医療を学ぶべく来院。病院の取り組みや在宅支援についてなど、先生方から学び、介護老人保健施設 春風も見学しました。「大学では学べないことや介護施設の見学もでき良かったです。」「デイケアと老健が同じ施設内にあり、職員さんも含め大勢の方がフロアにおられ、皆さんお元気で驚きました。」

と、若さ溢れる笑顔の大学生。様々な体験を経て、この先、良きドクターになっていただければと思います。



奥田先生よりレクチャーを受ける医学生

ふれあい看護体験

京都府看護協会より

将来、看護師を志す高校生が「ふれあい看護体験」に来院しました。看護師としての仕事がどのようなものか、優しい先輩から様々に学びました。外来、透析、病棟と看護師の仕事内容の違いなどを含め、高校生らしく熱心に体験しました。

「さらになりたい気持ちが高まりました」「大変だけど、患者さんを一番に考えておられることがわかりました」と笑顔で話してくれました。



看護師の仕事にチャレンジ

ワクワク、ドキドキの職場体験

立命館中学校・長岡第三中学校・寺戸中学校より

今年も各中学校から多くの中学生が秋の職場体験にやってきました。緊張しながらも一生懸命、体験する可愛らしい中学生たち。将来、医療系の職種に就きたいという夢を描きながら、毎日緊張しながらも3日間の体験を終えました。

「いろいろな体験ができ楽しかった」「普段見られないことも見られた」「利用者さんとお話ししたり、作ったりが楽しかった」「いろいろな仕事があることがわかった」と終了時はいい笑顔があふれていました。



様々な体験をする中学生たち

おめでとうございます！ 七岡 聖魏先生（七岡内科医院院長） 文部科学大臣表彰受賞！

七岡内科医院
長岡市久貝3-1-18
七岡 聖魏 院長



季刊誌表紙で見事な写真をご提供いただいている、七岡内科医院 七岡 聖魏院長（元・乙訓医師会会長、幹事歴任）が文部科学大臣表彰を受賞されました！

長年にわたり、学校保健活動に尽力されました事を讃えての表彰です。地域の医療、看護、

介護の連携を目指され、学校保健活動として児童の健康に尽力されての受賞は、温和な笑顔のお人柄との的確な診療にて、地域の方々の厚い信頼を重ねられた賜物です。

これから益々のご活躍を願い、心よりお慶び申し上げます。

地域の資源 人財、歴史の宝庫 長岡京市



NHK大河ドラマ「麒麟がくる」長岡市は所縁の地 — 明智光秀、細川忠興、玉（細川ガラシャ夫人） — 千春会病院のある長岡京市は、歴史ロマンがいっぱい！

知将の誉高い「明智光秀」公を主人公に、これから期待のドラマが始まります。その光秀公の息女は、細川忠興公に嫁いだ美女で名高い「玉」。キリスト教の洗礼を受けクリスチャンネームの「ガラシャ」という呼び名でも有名です。

その忠興公と玉が仲睦まじく暮らしたのが、長岡京市にあった「勝龍寺城」です。数奇な運命をたどる「玉」ですが、長岡京



「勝龍寺城」での新婚生活は幸せで平穏な時期だったと言われています。

長岡京市では、毎年秋に「長岡京ガラシャ祭」として、中小路市長、市議会議員はじめ関係団体も加わり、市民らが豪華な歴史衣装を身にまとい、歴史上の人物に扮して輿入れの大行列が再現されます。地域の方々と共に模擬店やステージも楽しめる一大イベントとして数日にわたり盛り上がります。

明けましておめでとうございます。

昨年は保育・高齢複合施設を開設し、新年1月に新規事業所を予定するなど、千春会は今年もさらに地域に貢献すべく心一つに邁進してまいります。

新年号表紙は、菅原道真公を祀る長岡天満宮の八条ヶ池。薄雪の柔らかな美しさもまた格別です。木々の緑と冬の澄んだ青空を写す水面に、

純白の雪が映り込む「水鏡」は、自然のなせる芸術作品。令和の代も千春会は、0歳の赤ちゃんからご高齢の方まで、色彩織しながら相互に輝ける新しい空間を創造してまいります。人々の「今」と「未来」をあわせつつ、澄んで輝く「水鏡」のように…。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。(弘)

表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります（インフォードコンセント）。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります（セカンドオピニオン）。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡市開田2丁目14-26
TEL (075)954-2175 FAX. (075)955-4615